

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、「フィデリティ・退職設計・ファンド(隔月決算型)」は、第74期から第76期までの決算を行いました。当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品に分散投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

フィデリティ・退職設計・ファンド (隔月決算型)

愛称:安心のチカラ

追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第74期(決算日 2019年7月10日)

第75期(決算日 2019年9月10日)

第76期(決算日 2019年11月11日)

作成対象期間(2019年5月11日~2019年11月11日)

日経新聞掲載名:退職設隔

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社
カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 **0120-00-8051** (無料)

受付時間:営業日の午前9時~午後5時

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、委託会社のホームページから下記の手順で閲覧、ダウンロードできます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

上記URLにアクセス⇒「ファンド情報」より「基準価額一覧」を選択⇒当ファンドの「運用レポート目録見書等」を選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択

第76期末
(決算日 2019年11月11日)

基準価額	11,278円
純資産総額	320百万円
第74期~第76期 (2019年5月11日~2019年11月11日)	
騰落率	2.7%
分配金合計	45円

(注)騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

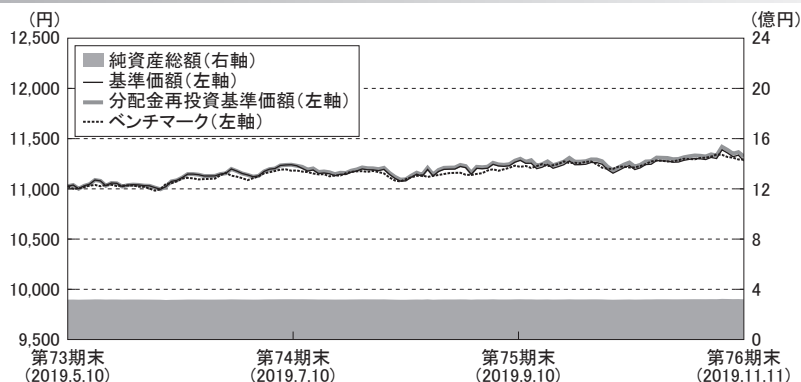
基準価額をご確認
いただけます。

フィデリティ投信株式会社



1. 運用経過の説明

① 基準価額等の推移



第74期首: 11,026円

第76期末: 11,278円 (既払分配金45円)

騰落率: 2.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2019年5月10日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

② 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+2.7%でした。

<プラス要因>

- ・ 海外株式および世界リート市場が上昇したこと
- ・ エマージング債券および世界ハイ・イールド債券市場が堅調となったこと

<マイナス要因>

- ・ 円に対して米ドル、英ポンド、ユーロが下落したこと

③ 1万口当たりの費用明細

項目	第74期～第76期		項目の概要
	2019年5月11日～2019年11月11日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	29円	0.260%	(a) 信託報酬 = 当作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,183円です。
(投信会社)	(5)	(0.046)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(21)	(0.192)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理及び事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{当作成期中の売買委託手数料}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(投資証券)	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{当作成期中の有価証券取引税}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(投資証券)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.052	(d) その他費用 = $\frac{\text{当作成期中のその他費用}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(0)	(0.002)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外 における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
(その他)	(5)	(0.046)	その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、 印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含ま れます。
合計	35	0.313	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

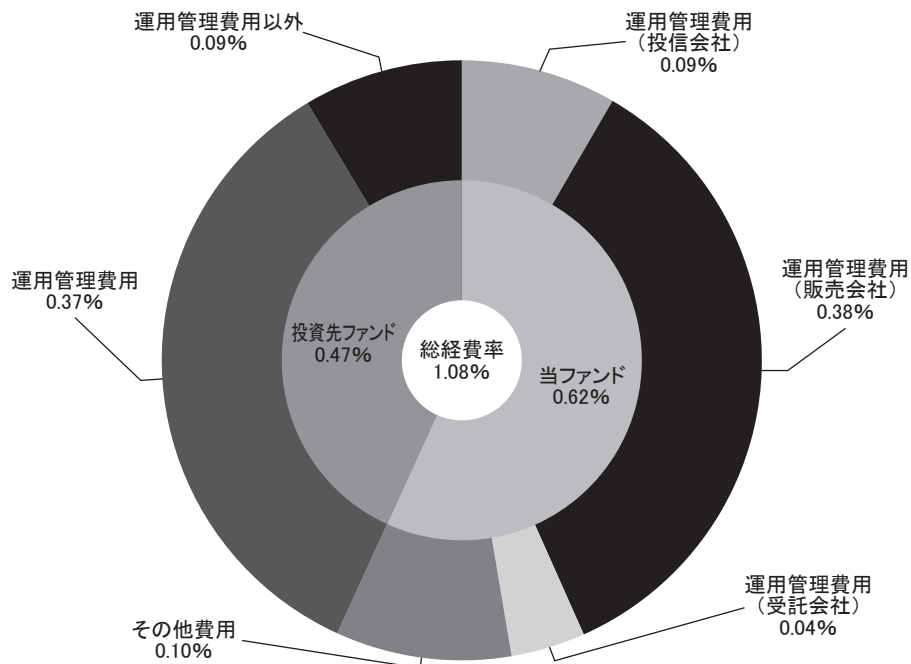
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.08%です。



総経費率(①+②+③)	1.08%
①当ファンドの費用の比率	0.62%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.37%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

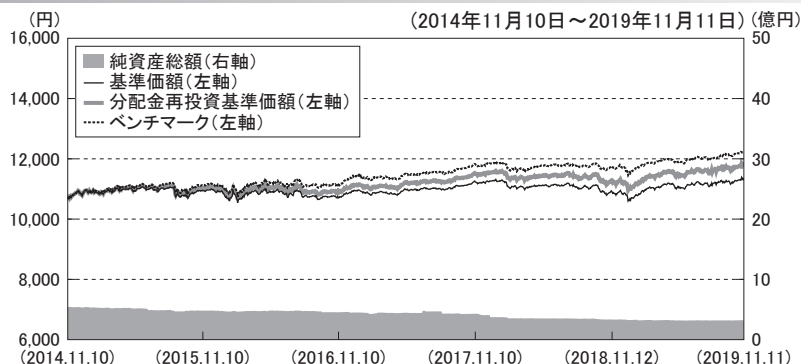
(注5)投資先ファンドとは、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注6)①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7)①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

④最近5年間の基準価額等の推移



	2014年11月10日 期首	2015年11月10日 決算日	2016年11月10日 決算日	2017年11月10日 決算日	2018年11月12日 決算日	2019年11月11日 決算日
基準価額 (円)	10,678	10,935	10,703	11,233	10,895	11,278
期間分配金合計(税引前) (円)	—	90	90	90	90	90
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	3.3	△1.3	5.8	△2.2	4.4
ベンチマーク騰落率 (%)	—	4.2	△0.5	6.7	△0.8	3.8
純資産総額 (百万円)	541	480	453	429	334	320

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2014年11月10日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

⑤投資環境

【株式】

当期の世界株式市場は、主要中央銀行による緩和的な金融政策と予想を上回る企業収益に支えられ、上昇しました。しかし、世界経済の見通しに対する懸念や貿易摩擦、英国の欧州（EU）離脱を巡る不透明感、中東情勢の緊張により、市場は引き続き不安定な展開となりました。こうした状況にもかかわらず、米国株式市場は大幅に上昇した他、アジア太平洋（除く日本）および欧州（除く英国）株式市場も上昇するなど、ほぼ全ての主要株式市場は上昇しました。一方、英国株式市場は、EU離脱の先行き不透明感が重石となり、相対的に出遅れました。エマージング株式市場は上昇したものの、先進国株式市場を下回りました。業種別では、情報技術、資本財・サービス、ヘルスケアが上昇した一方、原油価格の下落に伴いエネルギーセクターは下落しました。サウジアラビアの石油施設が攻撃を受けて9月中旬に急騰した原油価格は、産油量が回復し、再び下落しました。

【債券】

当期の世界債券市場は上昇しました。経済指標の軟化や米中貿易交渉を巡る不確実性、英国のEU離脱を巡る不透明感、世界各国のインフレ率低下などの要素が複合的に作用し、各国の国債利回りは過去最低水準まで低下しました。このような状況の下、主要中央銀行は緩和的な金融政策スタンスに舵を切りました。米連邦準備制度理事会（FRB）は、過去4年間で9回にわたり利上げを実施してきましたが、2019年に入りその方針を転換し、3回の利下げを実施しました。欧州中央銀行（ECB）が経済成長とインフレ期待を下支えする金融緩和策を9月に発表した他、日銀も必要に応じて追加の景気刺激策を導入する用意があることを明らかにしました。米国で10年物国債利回りが3年ぶりの低水準となり、長短金利が逆転する、いわゆる「逆イールド」現象が発生しました。この現象は一般的に景気後退入りが近いことを示す兆候とされます。また英国では、10年物国債の利回りが一時0.5%を割り込みました。日本でも10年物国債利回りが2016年7月以来の水準まで低下し、日銀が誘導目標とするゼロ%程度を下回りました。エマージング市場も上昇しました。エマージング市場はアルゼンチンの政治的混乱や中国人民元下落などの要因に左右される展開となりました。その他、世界ハイ・イールド債券市場は、相対的に利回りの高さに対する投資家需要を背景に好調に推移しました。

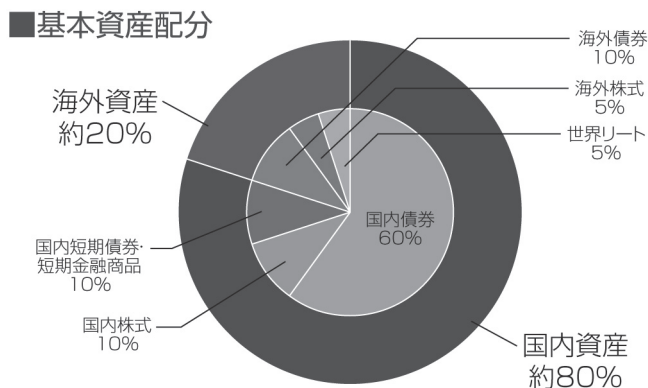
【国内外の不動産投資信託（リート）】

当期の世界リートは上昇しました。米国では、住宅ローン金利が低水準で推移していることを背景に、住宅用不動産に対する需要が引き続き増加しました。ユーロ圏では、ドイツの首都、ベルリン市政府が市内の賃貸住宅の家賃引き上げを5年間は原則禁止する方針を決めたことを受け、ドイツのリートが押し下げられました。スペインのリート市場は、比較的 low 水準の住宅ローン金利に支えられて、堅調に推移しました。フランスのリート市場も銀行の住宅ローン金利引き下げにより、上昇しました。英国リート市場は緩やかなペースながら上昇しました。アジアでは、香港リート市場が急落しました。これは、デモを巡る混乱の長期化による住宅需要の軟化や観光客の減少を投資家が懸念したことによるものです。日本のリート市場は、超低金利環境と国内需要、そして2020年開催の東京オリンピックを見据えた海外投資家の買いに下支えされ、堅調な展開となりました。

⑥ポートフォリオ

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品へ実質的に分散投資を行いました。

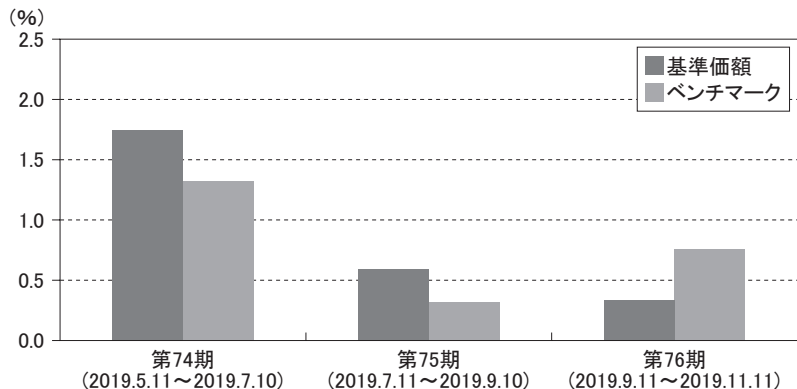
当期の基本資産配分は以下の通りです。主として各資産のリスク・リターン特性、資産間の相関などを考慮して決定し、原則として、この比率を目標とした運用を行いました。



⑦ベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注)基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円ベース)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

当期の当ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率の+2.4%を上回りました。

当期の実績に影響を与えた主な要因は以下の通りです。

<プラス要因>

- ・日本株式、海外株式、およびグローバル・リートの各マザーファンドの騰落率が市場インデックスの騰落率を上回ったこと

<マイナス要因>

- ・ワールド債券および国内債券の各マザーファンドの騰落率が市場インデックスの騰落率を下回ったこと

⑧分配金

当作成期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第74期	第75期	第76期
	2019年5月11日～2019年7月10日	2019年7月11日～2019年9月10日	2019年9月11日～2019年11月11日
当期分配金	15	15	15
(対基準価額比率)	0.13%	0.13%	0.13%
当期の収益	15	15	12
当期の収益以外	—	—	2
翌期繰越分配対象額	1,484	1,484	1,482

- * 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- * 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- * 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

2. 今後の運用方針

当ファンドにおきましては、今後も従来通り、投資信託証券への投資を通じて、基本資産配分比率から大きく乖離しない形で、分散投資を行ってまいります。

3. お知らせ

- 2019年5月23日付で委託会社が受益者に対してする電子公告のURLを<https://www.fidelity.co.jp/>に変更するため、投資信託約款に変更を行いました。

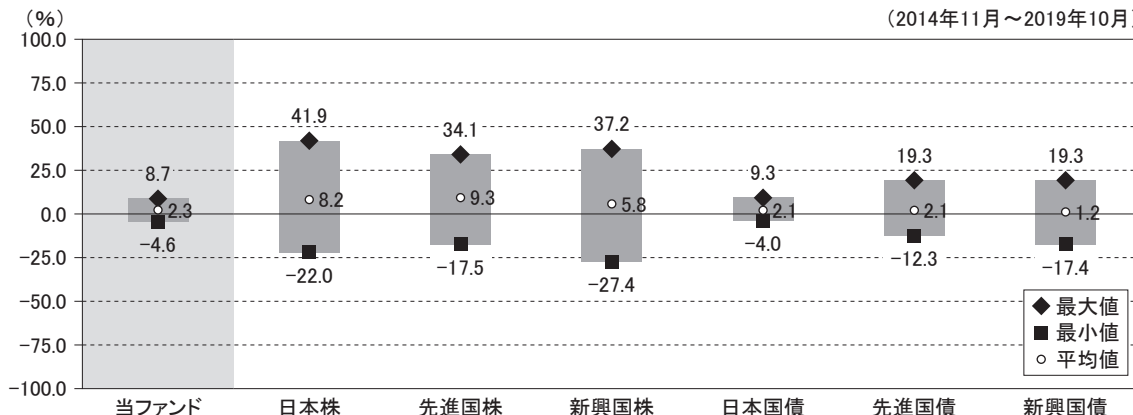
4. 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	原則無期限です。
運用方針	投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	主として、投資信託証券に投資します。
運用方法	<ul style="list-style-type: none">●主として、投資信託証券への投資を通じて、国内株式、海外株式、国内債券、海外債券、国内外の不動産投資信託(リート)、国内短期債券・短期金融商品に分散投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。●基本資産配分は、主として各資産クラスのリスク・リターン特性、資産クラス間の相関、将来における市場環境の変化の可能性に対する最適化等を考慮して決定します。資産配分は原則として基本配分に対して概ね、中立を維持します。戦術的な資産配分の調整は原則として行いません。(ただし、将来的に、運用環境の変化により、基本配分比率を調整することや、異なる資産クラスを追加する可能性があります。)●基本資産配分に関する運用にあたっては、FILインベストメント・マネジメント(香港)・リミテッドに、運用の指図に関する権限を委託します。
分配方針	<p>毎決算時(原則1月、3月、5月、7月、9月および11月の各10日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

5. 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2014年11月～2019年10月)



(注1) 2014年11月～2019年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注2) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注3) 当ファンドは税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注4) 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

※各資産クラスの指数

日本株・・・TOPIX(配当込)

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

* 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、指数提供元にて円換算しています。

* 詳細は後述の「指数に関して」をご参照下さい。

6. 当ファンドのデータ

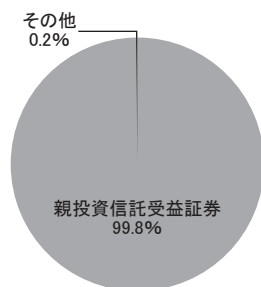
①組入資産の内容

組入上位ファンド

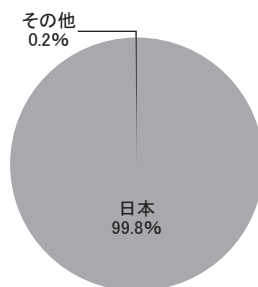
(2019年11月11日現在)

ファンド名	組入比率
フィデリティ・国内債券・マザーファンド	64.5%
フィデリティ・日本株式・マザーファンド	12.4
フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド	11.6
フィデリティ・海外株式・マザーファンド	5.8
フィデリティ・グローバル・リート・マザーファンド	5.6
組入ファンド数	5ファンド

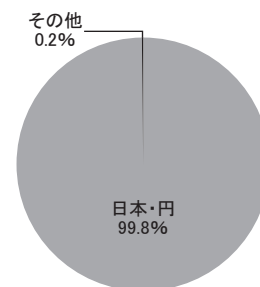
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注2) 国別配分は、発行国・地域を表示しています。

(注3) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

②純資産等

項目	第74期末	第75期末	第76期末
	2019年7月10日	2019年9月10日	2019年11月11日
純資産総額	320,860,783円	319,882,386円	320,683,640円
受益権総口数	286,377,413口	284,207,209口	284,353,336口
1万口当たり基準価額	11,204円	11,255円	11,278円

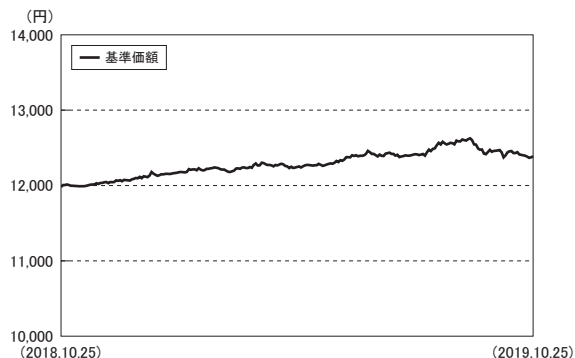
(注) 当作成期中における追加設定元本額は2,804,284円、同解約元本額は6,689,972円です。

③組入上位ファンドの概要

フィデリティ・国内債券・マザーファンド

(別途記載がない限り2019年10月25日現在)

基準価額の推移



組入上位ファンド

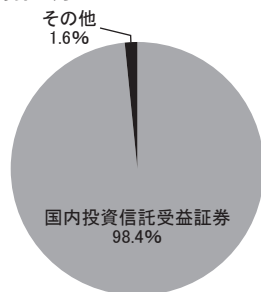
ファンド名	組入比率
フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	98.4%
フィデリティ・ファンズーUSドル・キャッシュ・ファンド	0.1
組入ファンド数	2ファンド

1万口当たりの費用明細

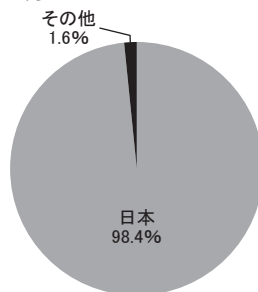
(2018年10月26日～2019年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	－円
(b) 有価証券取引税	－
(c) その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

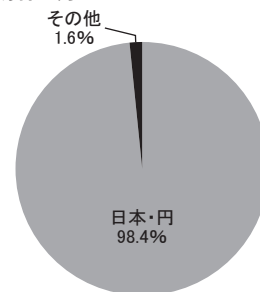
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

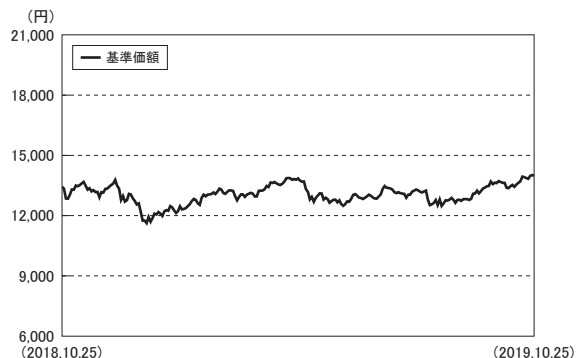
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

フィデリティ・日本株式・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年10月25日現在)

組入上位ファンド

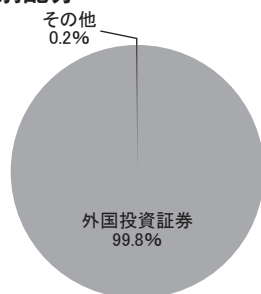
ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズー・ジャパン・ファンド	79.8%
フィデリティ・ファンズー・ジャパン・アグレッシブ・ファンド	20.0
組入ファンド数	2ファンド

1万口当たりの費用明細

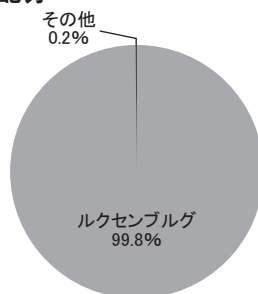
(2018年10月26日～2019年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	—円
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

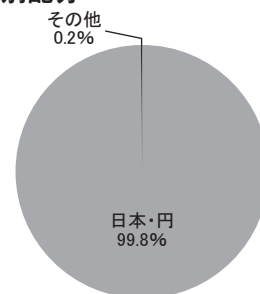
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

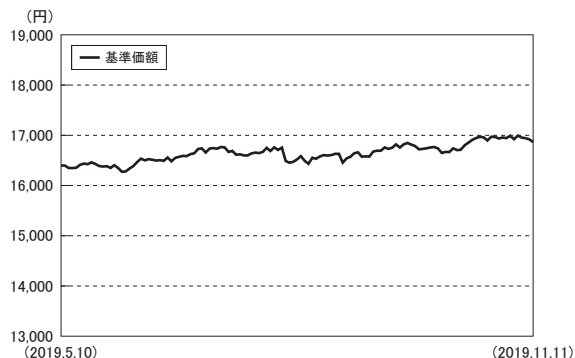
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年11月11日現在)

組入上位ファンド

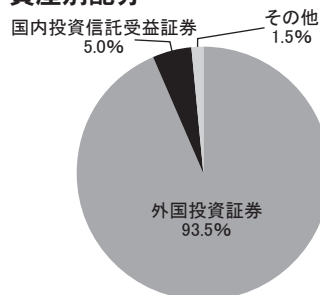
ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズユーロ・ボンド・ファンド	35.8%
フィデリティ・ファンズーUSドル・ボンド・ファンド	35.2
フィデリティ・ファンズーエマージング・マーケット・デット・ファンド	9.6
組入ファンド数	6ファンド

1万口当たりの費用明細

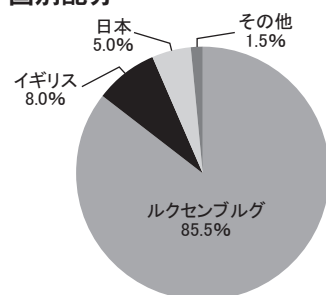
(2019年5月11日～2019年11月11日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	－円
(b) 有価証券取引税	－
(c) その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

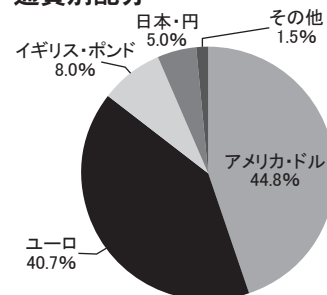
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

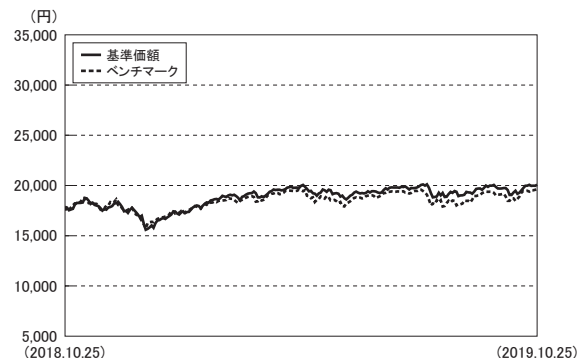
(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 国別配分は、発行国・地域を表示しています。

(注4) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

フィデリティ・海外株式・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年10月25日現在)

組入上位ファンド

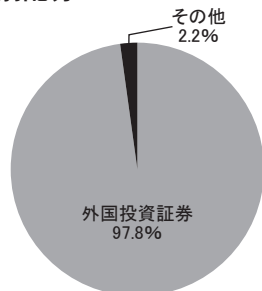
ファンド名	組入比率
フィデリティ・ファンズ-アメリカン・グロース・ファンド	70.5%
フィデリティ・ファンズ-ヨーロッパ・ダイナミック・グロース・ファンド	19.0
フィデリティ・ファンズ-ヨーロッパ・スモール・カンパニー・ファンド	4.4
フィデリティ・ファンズ-アジア・パシフィック・オポチュニティズ・ファンド	2.7
フィデリティ・ファンズ-アジア・スペシャル・シチュエーション・ファンド	1.2
組入ファンド数	5ファンド

1万口当たりの費用明細

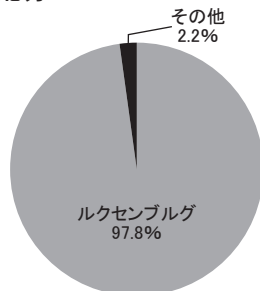
(2018年10月26日～2019年10月25日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	－円
(b) 有価証券取引税	－
(c) その他費用 (保管費用)	1 (1)
合計	1

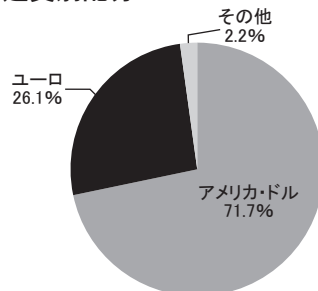
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) ベンチマークは、2018年10月25日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。ただし、各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドは除く)が支払った費用を含みません。

(注3) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注4) 国別配分は、発行国を表示しています。

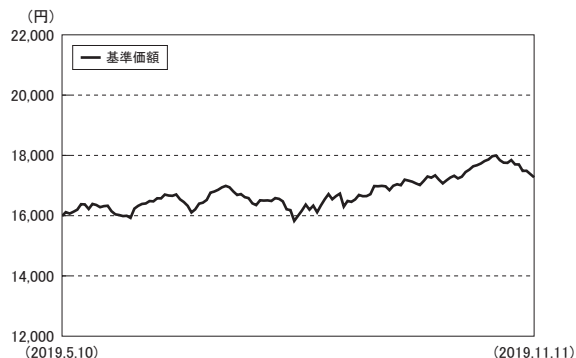
(注5) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

※マザーファンドのベンチマークは「MSCI コクサイ・インデックス(配当金込、円換算、ヘッジなし)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

フィデリティ・グローバル・リート・マザーファンド 基準価額の推移



(別途記載がない限り2019年11月11日現在)

組入上位10銘柄

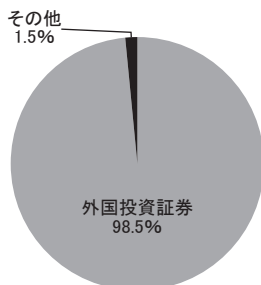
	銘柄名	比率
1	プロロジス	9.1%
2	デジタル・リアルティ・トラスト	6.5
3	HCP	6.0
4	アメリカンキャンパス・コミュニティーズ	5.3
5	ベリート	5.2
6	アメリカン・ホームズ4レント	5.1
7	カムデン・プロパティ・トラスト	5.0
8	パブリック・ストレージ	4.5
9	インベーション・ホームズ	4.4
10	エクイティ・レジデンシャル	4.2
組入銘柄数		25銘柄

1万口当たりの費用明細

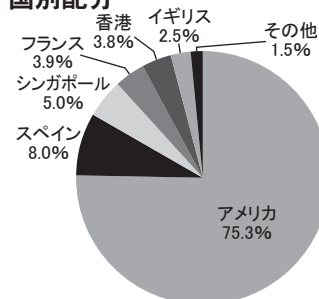
(2019年5月11日～2019年11月11日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	1円 (1)
(b) 有価証券取引税 (投資証券)	2 (2)
(c) その他費用 (保管費用)	2 (2)
合計	5

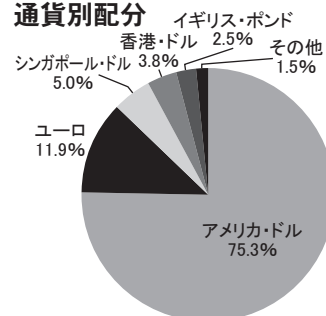
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。

(注2) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注3) 銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

(注4) 国別配分は、発行国・地域を表示しています。

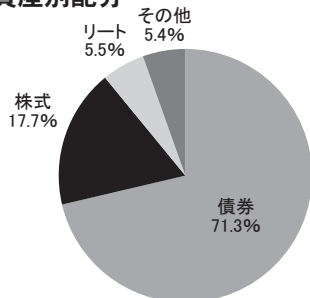
(注5) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

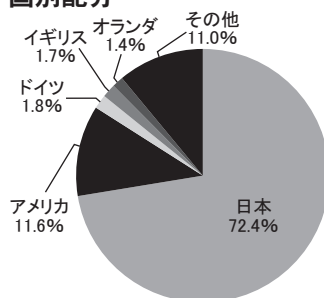
フィデリティ・退職設計・ファンド(隔月決算型)が直接投資しているのは投資信託証券ですが、下記はその先の投資資産を表示しています。

(2019年11月11日現在)

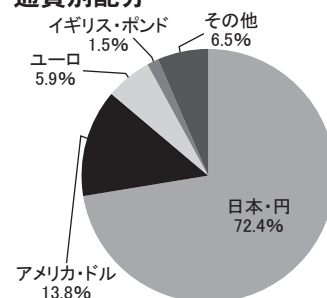
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注) グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

* フィデリティ投信が2019年11月11日時点の、取得可能な投資対象ファンドのデータに基づき作成しています。運用報告書(全体版)に記載されているデータとは異なります。

(参考)

組入上位ファンドにおける直近の決算日時点の組入上位10銘柄 フィデリティ・国内債券・マザーファンド

●フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用) (国内証券投資信託)

(2019年5月7日現在)

	銘柄名	比率
1	第339回 10年国債 2025/06/20	22.5%
2	第318回 10年国債 2021/09/20	20.0
3	第312回 10年国債 2020/12/20	15.8
4	第5回 30年国債 2031/05/20	15.0
5	第41回 30年国債 2043/12/20	6.9
6	第146回 20年国債 2033/09/20	5.5
7	第9回 40年国債 2056/03/20	5.3
8	第51回 30年国債 2046/06/20	4.3
9	第61回 30年国債 2048/12/20	1.4

●フィデリティ・ファンズーUSDル・キャッシュ・ファンド (ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	Stan Char Bank CD 2.60% 11/07/2019	イギリス	3.8%
2	Santander UK CP 2.59% 08/07/2019	イギリス	3.8
3	Mizuho Bank CD 2.63% 17/06/2019	イギリス	2.7
4	Dekabank CP 2.605% 17/06/2019	ドイツ	2.7
5	KBC Bank CD 2.525% 13/05/2019	ベルギー	2.2
6	SMBC Brussels CP 2.67% 06/05/2019	ベルギー	2.2
7	Nationwide CP 2.66% 07/05/2019	イギリス	2.2
8	Barclays Bank CP 2.491% 03/05/2019	イギリス	2.2
9	HSBC UK Bank CP 2.77% 07/08/2019	イギリス	2.1
10	Mizuho Bank CD 2.628% 15/07/2019	イギリス	2.1

(注) 上記は、フィデリティ・日本債券・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)の組入資産であるフィデリティ・日本債券・マザーファンドの直前の作成期の内容です。

フィデリティ・日本株式・マザーファンド

●フィデリティ・ファンズージャパン・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Keyence	日本	情報技術	5.1%
2	Recruit Holdings	日本	資本財・サービス	4.7
3	Tokio Marine Holdings	日本	金融	4.4
4	NOF	日本	素材	4.2
5	SMC	日本	資本財・サービス	4.2
6	Koito Manufacturing	日本	一般消費財・サービス	3.8
7	Obic	日本	情報技術	3.7
8	ITOCHU	日本	資本財・サービス	3.6
9	Nidec	日本	資本財・サービス	3.4
10	Makita	日本	資本財・サービス	2.8

●フィデリティ・ファンズージャパン・アグレッシブ・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Kose	日本	生活必需品	6.8%
2	Yamaha	日本	一般消費財・サービス	5.0
3	Keyence	日本	情報技術	4.5
4	MISUMI Group	日本	資本財・サービス	4.3
5	Shimano	日本	一般消費財・サービス	3.9
6	Justsystems	日本	情報技術	3.4
7	Renesas Electronics	日本	情報技術	3.3
8	Olympus	日本	ヘルスケア	2.6
9	Daikin Industries	日本	資本財・サービス	2.6
10	Rohm	日本	情報技術	2.4

フィデリティ・ワールド債券・マザーファンド

●フィデリティ・ファンズーユーロ・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	Germany -0.573% 12/06/2020	ドイツ	16.4%
2	Spain 1.40% 30/07/2028	スペイン	7.1
3	France 0.75% 25/11/2028	フランス	5.1
4	Italy 0.95% 01/03/2023	イタリア	4.9
5	Germany -0.416% 05/04/2024	ドイツ	4.8
6	Italy 3.85% 01/09/2049	イタリア	4.8
7	Belgium 0.90% 22/06/2029	ベルギー	4.8
8	France -0.538% 25/02/2020	フランス	3.6
9	Italy 2.80% 01/12/2028	イタリア	3.2
10	HBOS 4.50% VRN 18/03/2030 EMTN	イギリス	2.8

●フィデリティ・ファンズーUSDル・ボンド・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	US Treasury 2.625% 15/02/2029	アメリカ	21.2%
2	US Treasury 2.875% 31/10/2023	アメリカ	8.7
3	US Treasury 3.375% 15/11/2048	アメリカ	7.6
4	US Treasury 3.00% 31/10/2025	アメリカ	4.5
5	US Treasury 2.25% 31/10/2024	アメリカ	3.9
6	US Treasury 2.875% 15/11/2021	アメリカ	3.7
7	US Treasury 2.50% 31/01/2024	アメリカ	2.7
8	US Treasury 2.375% 29/02/2024	アメリカ	2.2
9	IBRD 2.50% 19/03/2024	国際機関	1.8
10	US Treasury 2.50% 31/01/2021	アメリカ	1.5

●フィデリティ・ファンズーエマージング・マーケット・デット・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	比率
1	Petroleos Mexicanos 6.50% 13/03/2027	メキシコ	2.1%
2	Argentina 5.875% 11/01/2028	アルゼンチン	1.9
3	Saudi Arabian Oil 3.50% 16/04/2029 Reg S	サウジアラビア	1.6
4	South Africa 5.875% 22/06/2030	南アフリカ	1.5
5	Southern Gas Corridor 6.875% 24/03/2026 Reg S	アゼルバイジャン	1.5
6	Ukraine 8.994% 01/02/2024 Reg S	ウクライナ	1.4
7	Syngenta Finance 5.182% 24/04/2028 Reg S	オランダ	1.2
8	GNAC HK Finbridge 4.875% 14/03/2025	香港	1.1
9	Mexico 4.15% 28/03/2027	メキシコ	1.1
10	Colombia 5.20% 15/05/2049	コロンビア	1.1

フィデリティ・海外株式・マザーファンド

●フィデリティ・ファンズーアメリカン・グロース・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Charter Communications	アメリカ	一般消費財・サービス	3.9%
2	Worldpay	アメリカ	情報技術	3.4
3	Alphabet (A)	アメリカ	情報技術	2.8
4	IHS Markit	イギリス	資本財・サービス	2.6
5	Alphabet (B)	アメリカ	情報技術	2.5
6	Fiserv	アメリカ	情報技術	2.5
7	Equinix REIT	アメリカ	不動産	2.4
8	First Republic Bank	アメリカ	金融	2.4
9	UnitedHealth Group	アメリカ	ヘルスケア	2.3
10	Global Payments	アメリカ	情報技術	2.3

●フィデリティ・ファンズーヨーロッパ・ダイナミック・グロース・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	SAP	ドイツ	情報技術	5.9%
2	Experian	イギリス	資本財・サービス	5.5
3	Worldpay (A)	アメリカ	情報技術	4.4
4	Ingenico Group	フランス	情報技術	3.3
5	British American Tobacco	イギリス	生活必需品	3.3
6	Novo Nordisk	デンマーク	ヘルスケア	3.2
7	Heineken	オランダ	生活必需品	3.0
8	Grifols	スペイン	ヘルスケア	3.0
9	Scout24	ドイツ	情報技術	2.9
10	Sage Group	イギリス	情報技術	2.9

●フィデリティ・ファンズーヨーロッパ・スモラー・カンパニーズ・ファンド(ルクセンブルグ籍証券投資法人)

(2019年4月30日現在)

	銘柄名	国	業種	比率
1	Xtrackers Euro Stoxx 50 UCITS ETF	ルクセンブルグ	金融	3.1%
2	Takeaway.com	オランダ	一般消費財・サービス	2.7
3	Basic-Fit	オランダ	一般消費財・サービス	1.6
4	Banca Generali	イタリア	金融	1.6
5	4imprint Group	イギリス	一般消費財・サービス	1.5
6	8x8	アメリカ	情報技術	1.5
7	Team17 Group	イギリス	一般消費財・サービス	1.3
8	Altran Technologies	フランス	情報技術	1.3
9	IG Group Holdings	イギリス	金融	1.2
10	Just Eat	イギリス	一般消費財・サービス	1.2

指数に関して

●ベンチマークについて

・当ファンドのベンチマークは、組入れる各資産クラスの市場指標を合成した複合ベンチマーク(円ベース)とします。

資産クラス	ベンチマーク	構成割合
国内株式	TOPIX(配当込)* ¹	10%
海外株式	MSCI コクサイ・インデックス* ² (配当金込、円換算、ヘッジなし)	5%
国内債券	NOMURA-BPI 総合* ³	60%
海外債券	合成複合ベンチマーク* ⁴	10%
国内外の不動産投資信託(リート)	FTSE EPRA/NAREIT 先進国REITインデックス(配当金込、円換算)	5%
国内短期債券・短期金融商品	FTSE世界マネーマーケット・インデックス1ヶ月ユーロ預金インデックス(円セクター)* ⁵	10%

*1 TOPIX(配当込)とは、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

*2 MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。

MSCI コクサイ・インデックスに関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。MSCI Inc.が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc.は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。MSCI Inc.は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc.の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

*3 NOMURA-BPI総合の知的財産権およびその他一切の権利は野村證券に帰属します。なお、野村證券株式会社はNOMURA-BPI総合の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、NOMURA-BPI総合を用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

*4 合成複合ベンチマークとは、市場指標を以下の割合で合成した複合ベンチマーク(円ベース)です。

*5 同指数は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

対象資産	ベンチマーク	構成割合
ユーロ建て債券	ICE BofAML EMUラージ・キャピタライゼーション・インベストメント・グレード・インデックス(円換算)	36%
米ドル建て債券	ICE BofAML USコーポレート&ガバメント・マスター・ラージ・キャピタライゼーション・インデックス(円換算)	36%
英ポンド建て債券	ICE BofAML スターリング・ラージ・キャピタライゼーション・インデックス(円換算)	8%
米ドル建てハイ・イールド債券	ICE BofAML USハイ・イールド・コンストレインド・インデックス(円換算)	5%
ユーロ建てハイ・イールド債券	ICE BofAML グローバル・ハイ・イールド・ヨーロッパ・イシューアーズ・コンストレインド・インデックス(レベル4-20%)(ユーロヘッジ・ベース)(円換算)	5%
エマージング債券	J. P. モルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)*	10%

* 2016年8月末まではJPモルガン・エマージング・マーケット・ポンド・インデックス・グローバル(円換算)でした。合成複合ベンチマークは、これらを連続させて計算しています。

●「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に記載の指数について

日本株	TOPIX(配当込)	東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、エマージング諸国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
日本国債	NOMURA-BPI 国債	NOMURA-BPI 国債は、野村証券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権およびその他一切の権利は野村証券に帰属します。なお、野村証券株式会社はNOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー. が算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。当指数の著作権はジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属しております。

